

2 学期のごあいさつ

2021 年度の 2 学期がスタートして早数日。
通常時より静かな園内に、残暑を惜しむ蝉の音が響きます。

保護者の皆様には、8 月 26 日(木)からの登園自粛のお願いに、多くのご家庭にご協力いただき、日々の保育活動が行えることに感謝申し上げます。

また、ご家庭での保育もご苦労がごありのこととお察しいたします。デルタ株の感染力の強さに、身近な人とでさえ交流がかなわない現状の中、以前のように出かけたり集まったりすることができず閉塞感を感じます。周りとのつながりを感じづらい、だからこそ、この機会に、お互いに思い合うことや人を大事に想うことの大切さを感じたい。そして人と人とで支え合える子どもたちに成長して欲しいと願います。

人が接触機会を減らすための自粛ですが、登園している子どもたちも、ご家庭にいる子どもたちもお互いに会えないことや一緒に遊べないこと、一緒に喜びを感じられないことを残念に思う気持ちは同じです。

少しでも、保護者の皆様のお力になれるよう、子どもたちとも、いつでもつながっていることを感じられるよう、園では常に様々な企画を考えています。感染症対策や人数の分散をはかりながら、少しでも子どもたちの笑顔と保護者の方の安心の声が聞かれるよう、これからも心のつながりを大切に、園でできる対応に励んで参ります。

緊急事態宣言が解除になったら、どんな話をして、どんなことをして楽しもうか、希望をもち、教職員一同子どもたちの登園を待っています。

子どもたちも、私たち大人も、一人ではないことを感じ、心強く、しなやかにこの時を耐え、笑顔で喜び合える日を待ちたいと思います。

最後になりましたが、園児やご家族の皆様、ご縁でつながっている皆様方、お一人お一人の上に神様のお守りがありますようお祈りいたします。

明王台シャローム幼稚園
園長 亀岡 妙子